

第２期保健事業実施計画（データヘルス計画）について

１ 令和元年度保健事業実施状況について

令和元年度は、「第２期保健事業実施計画（データヘルス計画）」における計画期間（平成３０年度～令和５年度）の２年目として、当該計画に基づき、計画的に保健事業を実施しました。個別項目の取組状況の概要は次のとおりです。

なお、取組状況の詳細及び評価については、先にお送りしている「令和元年度保健事業実施状況報告書」を御覧ください。

（１）健康づくりの普及啓発（リーフレットの作成）

目 標	新たにリーフレットを作成し、平成３０年度から配布を開始します。
実施状況	６月以降の新規加入者（７８，５９４人）に対し、被保険者証と合わせて送付。

（２）歯科健診結果を活用したアウトリーチ型の介入

目 標	平成３０年度から歯科健診結果を活用したアウトリーチ型の介入支援を開始します。
実施状況	<p>歯科健診の結果、嚥下機能低下・フレイルの兆候が疑われる被保険者を抽出し、本人了承の下に戸別訪問による保健指導等の介入を実施。</p> <p>また、市町村から介護予防教室参加の案内通知を送付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯 科 健 診 受 診 者 数： ７， ６ ４ １ 人 ・ 基 準 該 当 者 数： ４ ８ ６ 人 ・ 戸 別 訪 問 指 導 者 数： １ ５ 人（７団体） ・ 介護予防参加勧奨者数： ５ ４ ３ 人（３０団体） <p>（うち事業参加者数： ４ ７ 人）</p>

(3) 生活習慣病の重症化予防（医療機関への受診勧奨）

目 標	平成30年度から健診結果を活用した医療機関への受診勧奨を開始します。
実施状況	健診受診者のうち一定の検査結果等に該当する被保険者に対し、受診勧奨案内を送付するとともに、市町村判断により受診勧奨を実施。 ・対 象 者 数：2,793人 ・個別介入実施人数：40人 ・受診につながった人数：541人

(4) 健康相談等訪問指導

目 標	健康相談等訪問指導を毎年度実施し、改善割合80%以上を維持します。
実施状況	重複受診者、頻回受診者及び多受診者に該当する被保険者を対象に訪問指導を実施。 ・訪問指導実施者数：168人 ・改 善 割 合：75%

(5) 適正服薬の推進（かかりつけ薬局の普及推進）

目 標	令和元年度までに、適正服薬の推進に係る取組を開始します。
実施状況	3か月連続で4か所以上の薬局で調剤レセプトが発行されている被保険者にかかりつけ薬局を推奨する案内文書を送付。 ・通知送付対象者数：456人 ・薬局利用回数減少者数：325人 ・1人当たり調剤医療費削減効果：4,765円

(6) ポリファーマシー対策推進事業（試行）

取組内容	ポリファーマシーが疑われる者に、薬剤師が健康相談通知を送付し、希望者に対し相談・指導を実施。実施地区は朝霞地区及び富士見市。 （埼玉県が埼玉県薬剤師会に委託し実施している事業への協力）
実施状況	・通知発送対象者数：326人 ・相談指導参加者数：37人

(7) 医療費のお知らせ（医療費通知）の発行

目 標	医療費のお知らせの発行を継続します。
実施状況	医療費通知を年3回発行。発行時期は、8月（11月～3月受診分）、 11月（4月～7月受診分）、2月（8月～10月受診分） ・送付件数：2,696,307通

(8) ジェネリック医薬品の使用促進

目 標	令和2年度までに、ジェネリック医薬品の数量シェアを80%以上に します。
実施状況	全被保険者に対し、被保険者証等に貼付できるジェネリック医薬品希 望シールを送付。 先発医薬品利用者のうち一定基準該当者に、ジェネリック医薬品差額 通知を送付。 ・差額通知発送件数：103,684通 ・ジェネリック医薬品の数量シェア：76.5%

(9) 健康診査の実施及び受診率向上

目 標	令和4年度までに、健診受診率を40%以上にします。また、全ての 市町村の受診率を20%以上に引き上げます。
実施状況	埼玉県内全63市町村へ委託することにより健康診査を実施。 ・対象者数：858,673人 ・受診者数：298,521人（受診率：34.8%） ・市町村受診率最高値：57.7% ・市町村受診率最低値：13.8% ・受診率20%未満の市町村数：7団体

(1 0) 歯科健診の実施及び受診率向上

目 標	令和元年度までに、健康長寿歯科健診の受診率を 1 5 % 以上にします (暫定目標) 。
実 施 状 況	前年度中に 7 5 歳に到達した被保険者を対象に、埼玉県歯科医師会と 連携して健康長寿歯科健診を実施。 ・ 対象者数： 9 3 , 3 2 0 人 ・ 受診者数： 8 , 2 7 6 人 (受診率 8 . 9 %)

(1 1) 市町村の健康増進事業への経費補助

取 組 内 容	市町村が実施する健康増進を目的とした取組に対し、経費補助を実施。
実 施 状 況	市町村の申請に基づき 4 8 9 , 2 7 0 , 0 5 1 円を交付。 ・ 健 診 追 加 項 目 (眼 底 検 査) : 9,092,760 円 (21 団体) ・ 人 間 ド ッ ク 等 費 用 助 成 : 397,300,760 円 (59 団体) ・ 健 康 教 育 、 健 康 相 談 : 62,853,927 円 (9 団体) ・ そ の 他 健 康 相 談 事 業 : 7,381,600 円 (5 団体) ・ 低 栄 養 防 止 等 : 4,026,832 円 (2 団体) ・ コバトン健康マイレージ歩数計 : 6,401,968 円 (38 団体) ・ リーフレット通信運搬費差額 : 2,212,204 円 (35 団体)

(1 2) 保健事業担当者研修会の開催

取 組 内 容	市町村職員のスキルアップ等を目的に研修会を開催。
実 施 状 況	・ 実施期日：令和 2 年 1 月 2 4 日 (金) ・ 実施会場：国保会館 9 階大会議室 ・ 参加人数： 1 5 5 人 ・ 実施内容 講演①高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドラインを読み解く (講師：神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部栄養学科教授 田中和美氏) 講演②保険者におけるデータ活用及び見方・分析手法の紹介 (講師：目白大学看護学部准教授 藤井仁氏) 説明①一体的実施の委託に向けて (広域連合) 説明②国保データベースシステム等の活用について (国保連合会)

2 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の中間見直しについて

第1回懇話会でお示しした「見直しの方向性」及び埼玉県後期高齢者医療懇話会や市町村からのご意見を踏まえ、「第2期高齢者保健事業実施計画（データヘルス計画）（素案）」を作成しました。

また、素案について令和2年12月1日から令和3年1月4日までの期間で、意見公募（パブリックコメント）を実施しましたが、意見の提出はありませんでした。

なお、現計画と素案（見直し後の計画）の主な見直し点は、別紙のとおりです。